

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

| | | | | | | | |
|---|--|----------------|---|---|----------------|----------------|----------------|
| 計画体系コード | 5-3-2 | | 事業名 | 図書館サービス網の拡充 | | | |
| 担当 | 教育委員会中央図書館管理課 牧田 512-7330 | | 教育委員会中央図書館業務課 大川 512-7320 | | | | |
| 全体計画 | | | | | | | |
| 事業内容 | 1 図書館サービス網の整備 図書館サービスの充実と向上を図るため、図書館施設のネットワーク化を進める。 | | <年度別の事業内容> | | | | |
| | 2 インターネット予約システムの整備 パソコン・携帯電話を利用して図書館に来館することなく借りたい資料を予約できるインターネット予約システムを構築し、市民が図書館資料をインターネットでいつでもどこでも予約することを可能にする。 | | 1 図書館サービス網の整備 (平成19年度) 北区で所管していた篠路コミュニティセンター図書室を中央図書館のネットワークへ組み入れるため図書資料のデータ化、図書館端末の設置等を行い、利用者が全市の図書館資料を利用できるようにする。 (平成20年度) 4月にオープンする里塚・美しが丘地区センターの受付カウンターに、予約・貸出ができる図書館端末を設置する。 2 インターネット予約システムの整備 平成19年度中に基本システムの開発を終え、平成20年夏頃の運用に向け業務の見直し等準備を進める。 | | | | |
| 事業内容・量・場所・規模・件数等 | 平成19年度事業内容(決算) | | | 平成20年度事業内容(予算) | | | |
| | 1 図書館サービス網の整備(4,044千円) 里塚・美しが丘地区センター図書カウンター(140千円) 里塚・美しが丘地区センターに図書館端末1台、利用者用検索機1台を設置し、図書館の資料を予約・貸出ができる図書カウンターを設置する。 篠路コミュニティセンター図書室(3,904千円) 図書約14,800冊のデータ化及び図書館端末2台、利用者用検索機1台を設置したほか、利用環境の向上のため、書架やカウンター、サイン等を更新した。 | | | インターネット予約システムの実施 平成20年夏頃の開始を目指し準備を進めている。 (予算は計画化されていない) | | | |
| 達成目標の状況 | | | | | | | |
| 項 目 | | 18年度末 (現 状) | 19年度末 (実 績) | 20年度末 (予 定) | 21年度末 (予 定) | 22年度末 (予 定) | 22年度末 (目 標) |
| ネットワークへの組み入れ箇所数 | | 38カ所 | 39カ所 | 40カ所 | 未定 | 未定 | 40カ所 (19年度) |
| 市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況) | | | | | | | |
| 市民との連携、市民参加 住民によるワークショップからの要望として、貸出・返却等のできる図書館のカウンターの設置が提案され、中央図書館において検討した結果、図書館端末機と利用者検索機の設置を行った。 | | | | | | | |
| 企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり | | | | | | | |

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

| 計画体系コード | 5-3-2 | 事業名 | 図書館サービス網の拡充 | | | |
|--|-------|-----------------------------------|---|------|------|--------|
| 評価(成果) | | | 課題 | | | |
| <p>1 平成19年度に、北区で所管していた篠路コミュニティセンター図書室を中央図書館のネットワークへ組み入れたことにより、利用者が、全市の図書館資料を利用できるようになった。さらに、利用者用検索機の導入により、利用者自らが検索や予約ができるようになり利便性が向上した。</p> <p>2 平成20年4月にオープンした、里塚・美しが丘地区センターは、施設の受付カウンターに図書館端末を設置し、さらに利用者用検索機を導入したことにより、予約・貸出等が行えるサービスポイントとして、市民の利便性が向上した。</p> <p>3 市民要望の高かったインターネット予約の平成20年夏の実施に向け基本システムの開発を行った。</p> | | | <p>1 他部局で所管している図書施設と中央図書館サービス網との連携のあり方について検討が必要である。</p> <p>2 インターネット予約に向けシステムの運用方法、体制の整備を進めるとともに利用者への周知を行い利用者拡大を図る。</p> | | | |
| 今後の事業の予定・方向 | | | | | | |
| <p>1 他部局で所管している図書施設と図書館サービス網を連携させることにより、利用者の利便性を向上させる。</p> <p>2 インターネット予約の実施により、非来館型利用者を開拓し、貸出冊数及び予約数の増加を図る。</p> | | | | | | |
| 事業費の推移 | | | | | | |
| 項目 | | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 計 |
| 計画 | 事業費 | 35,000 | 0 | 0 | 0 | 35,000 |
| | 財源内訳 | 国・道支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 市債 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 一般財源 | 35,000 | 0 | 0 | 0 |
| 予算 | 事業費 | 35,200 | 0 | - | - | 35,200 |
| | 財源内訳 | 国・道支出金 | 0 | 0 | | 0 |
| | | 市債 | 0 | 0 | | 0 |
| | | その他 | 0 | 0 | | 0 |
| | | 一般財源 | 35,200 | 0 | | 0 |
| 実績 | 事業費 | 32,195 | - | - | - | 32,195 |
| | 財源内訳 | 国・道支出金 | 0 | | | 0 |
| | | 市債 | 0 | | | 0 |
| | | その他 | 0 | | | 0 |
| | | 一般財源 | 32,195 | | | |
| 事業費の進捗率 | | (19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費) | | | | 92.0% |
| 計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等) | | | | | | |
| (全体) | | | | | | |
| [19年度] | | | | | | |
| [20年度] | | | | | | |